

# 中川正春の 永田町かわら版

2023/12/15 第392号 その1

## ○2023年 国会報告

2023年は、岸田総理が衆議院をいつ解散するのか、その憶測に翻弄されてきました。これは、国の政策をも歪めることになると、あらためて感じています。選挙を意識した政権与党の思惑が、政策に色濃く反映されて、無責任な対処療法だけが目立ちます。

通常国会では、北朝鮮のミサイルやロシアのウクライナ侵攻などに過度に刺激され、防衛予算を倍増。異次元の少子化対策も出てきました。

真の防衛力とは何か。少子化の真の要因は社会構造や価値観まで踏み込む必要があるのでは、というような根本的な議論がなされないまま、予算を積むことでアピールする。そして財源についても、増税なのか、借金で財政が持つのか、答えを出さないままです。

秋の臨時国会で審議された補正予算は、物価高対策のはず。ところが、日本銀行が円安、金利調整に対して機能不全になっていることなど、おもとの対策には触れずに、所得減税が打ち出され、効果のある、本当に必要な政策なのかどうかという議論の前に、これをやれば、選挙に勝てるだろうということで政策が打ち出されてきました。さらに、誰がコストを負担するのかはあいまいにしたままです。

国の課題を長期のビジョンで捉え、国民に対しても、必要な負担であれば、納得のいくまで理解を求める責任政治を取り戻したいと思います。その為にも、「解散」を利用して、与党に都合のいいタイミングで選挙を繰り返してきた、この構造を改革して、選挙のためではなく政策を議論できる政治にしたいのです。

## ○立憲民主党の憲法議論

岸田総理は、憲法改正を自分の任期の間にやりたいと表明しています。安倍元総理の意思を継ごうということです。何をどのように変えたいのか。

憲法審査会の議論では、自民党は、特に、緊急事態条項と自衛隊の明記について発言しています。

私たち、立憲民主党の憲法調査会では、憲法議論が「論憲」から一步前に進みました。議論を深める際は3つの基本に立っています。

- ① 権力がより集中し、ともすると暴走を許してしまう可能性のある課題には、逆にそれを憲法で縛って正しい方向に導く。
- ② 時代の変遷の中で、新しい人権の課題が出てきている。憲法に新たに明記することで、関係法律の体系が立てやすいということであれば、積極的に対応する。
- ③ 専制的な政治体制が、世界各地で紛争を起こし、日本の国内でも、軍事力の増強と、安全保障体系の見直しへの機運が醸成されている。だからこそ、もう一度、憲法の平和主義の原点に帰り、9条の果たしてきた役割を再評価することが必要ではないか。専守防衛と必要最小限度の自衛力、そして、個別的自衛権の範疇にとどまり、軍事力だけでない総合的な安全保障戦略の構築が必要。

こうした原則から、自衛隊の9条への明記には、反対です。自衛隊は合憲だということ。憲法で明記しなくとも、必要最小限の自衛力として機能しています。

緊急事態条項も、無制限の権力を憲法に明記することよりも、状況に応じて、政府の権限を法律で制御しながら緊急事態に対応している日本の現状の姿の方が、より正しい在り方だと考えています。

総理大臣が「専権事項だ」と言って、与党の都合のいい時に衆議院を解散するいわゆる7条解散は、恣意的な解散を避けるためにも、憲法を改正して、不信任案が衆議院で可決された時に限るべきです。

情報化社会になって、プライバシーや知る権利の侵害、フェイクニュースやネット詐欺など多くの課題が出てきました。改めて、憲法上で「情報権」を確立して、法体系を整備する必要があります。

一票の格差の問題は、違憲判決が何度も出ています。参議院の合区の解消議論。平等というのは、有権者の数だけで決まるものなのか。深刻な過疎、人口減少の現実、憲法のもとめる「平等」とは何なのか。その他、同性婚の是非や、憲法裁判所など、時代の変遷の中で顕在化してきた問題に対して、憲法が解決しなければならない課題は、山積しています。

私たちは、権力を恣意的に拡大したり、培われた平和主義を否定するような憲法改正は、間違っていると考えています。立憲民主党の考える憲法改正を、積極的に提起していこうという議論をしています。

【編集元】衆議院議員中川正春事務所

E-mail : nakagawa@cronos.ocn.ne.jp

ホームページはこちらから→

三重 / 〒513-0801 鈴鹿市神戸 7-1-5

TEL : 059-381-3513 / FAX : 059-381-3514

東京 / 〒100-8981 千代田区永田町 2-2-1 衆議院第一議員会館 519号室

TEL : 03-3508-7128 / FAX : 03-3508-3428



寄附のお願い～中川正春の政治活動を財政面からご支援いただける方からのご寄附をお受けしています。ご協力よろしくお願いたします